

農 業

科 目 名	単 位 数	学 年	学 科
総合実習	3 単位	1 年	農業機械科

教 科 書	な し	副 教 材	な し
-------	-----	-------	-----

科目の目標	<p>1 農業の各分野に関する体験的な学習を通して、総合的な技術を習得します。</p> <p>2 農業経営と管理についての理解を深めるとともに、管理能力や企画力など 農業の各分野の改善を図る実践的な能力と態度を育てます。</p>
--------------	--

実 習 分 野	<p>1 農業機械</p> <p>2 機械整備</p> <p>3 園芸</p> <p>4 機械工作</p>
----------------	---

上記の 4 部門を、ローテーションで学習します。

	専門技術総合実習	経営管理総合実習	学校農業クラブ活動
学習内容	<p>農業の各分野の総合的な実習を通して、経営と管理における技術の役割と各技術の相互関係を体験的に理解させ、経営や管理の改善を図る実践的な能力や態度を学習します。</p>	<p>施設管理、情報管理、労働管理など経営管理に関する技術を習得します。</p> <p>管理能力、企画力、コミュニケーション能力など実践的な能力を身に付けます。</p>	<p>農業の各分野の学習を基に、学校農業クラブ活動における自主的な研究活動を通して、技術及び経営と管理を体験的に理解し、農業の各分野の改善を図る実践的な能力と態度を学習します。</p>

定期考査	1 学期の期末考査時に農業鑑定競技形式のテストを行います。
評価方法	<p>・態度、技能、記録、見学等の報告、農業クラブ、出席状況による総合的な評価とします。</p> <p>1 学期 態度、技能、記録、農ク、出席</p> <p>2 学期 態度、技能、記録、農ク、出席</p> <p>3 学期 態度、技能、記録、見学等の報告、出席</p>

農 業

科目名	単位数	学 年	学 科
農業科学基礎	3単位	1 年	農業機械科

教科書	農業科学基礎 新訂版（実教出版）	副教材	なし
-----	------------------	-----	----

科目の目標	1 農業に関する基礎的な知識と技術を習得します。 2 農業及び農業学習についての興味・関心を高めます。 3 科学的思考力と問題解決能力を伸ばし、農業各分野の発展を図る能力と態度を身に付けます。
--------------	--

学期	学習項目	学習内容・学習のねらい・学習のポイント
第1学期	1 農業を学ぶ (1) 生き物から学ぶ (2) 農業の学び方 (3) プロジェクト学習の方法 (4) 学校農業クラブの活動 2 栽培と飼育のプロジェクト (1) 栽培の計画 ア イネの一生とおもな性質 イ プロジェクト学習の実際	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業の役割と人々の暮らしについて学習します。 ・ 農業の科学性と新しい動きについて学習します。 ・ イネの栽培について、たねまきから収穫までの実習を行います。 ・ イネの生育の仕組みや栽培管理を学習します。 ・ たねまきや苗の管理の仕方を学習します。 ・ 水田の土と水の特徴を学習します。 ・ 生育に応じて、生育状況の観察と調査、周辺の環境計測などを行い、作物栽培を科学的に見る能力を身に付けます。 ・ 開花・受精の仕組みを学習します。
第2学期	(2) プロジェクト学習のまとめ 3 花壇用草花 (1) 栽培の計画 (2) 花壇用草花の一生 (3) 栽培計画の作成 (4) たねまき (5) 鉢上げ (6) 植え付 (7) 植え付後の管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 米粒の発達の仕方を学習します。 ・ 収量の適期と適期判定の方法を学習します。 ・ 収量調査の基本を身に付けます。 ・ プロジェクトの記録をもとに、活動と成果についてまとめ、今後の課題を明らかにします。 ・ 生育状況の観察と調査、周辺の環境計測などを行い、作物栽培を科学的に見る目を養います。 ・ 栽培植物の種類に応じた管理方法を学習します。 ・ 草花のたねまきや花壇用草花等について学習します。 ・ 鉢上げや植え付け後の管理について学習します。
第3学期	4 私たちの暮らしと農業 (1) 農業と自然・社会とのかかわり (2) わが国の農業と食料自給 (3) 農業と農村のかかわり (4) これからの農業・農村	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の自然環境を活かしながら、どのような農業が営まれているかを学習します。 ・ 世界の食糧事情について学習します。 ・ 農業・農村のもつ多面的機能や価値について学習します。 ・ 自然環境・地域環境の保全について学習します。

定期考査	中間考査、期末考査（計5回）			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	農業学習に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。	課題を多面的に考察し、適切に判断できている。	農業に関する基礎的な技術を身に付けている。	基礎的な知識を身に付け、生育環境や育成の過程を理解している。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の出席状況 ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 課題提出

農業

科 目 名	単 位 数	学 年	学 科
農業機械	2 単位	1 年	農業機械科

教科書	農業機械（実教出版）	副教材	なし
-----	------------	-----	----

科目の目標	農業機械の取扱いと維持管理に必要な知識と技術を習得し、農業機械の構造と作業上の特性を理解するとともに、農業機械の効率的な利用を図る能力・態度を身に付けます。
--------------	--

学期	学 習 項 目	学習内容・学習のねらい・学習のポイント
1 学期	1 農業機械の役割 (1) 農業機械化の意義 ア 農業機械の特徴 イ 機械化と農業経営 (2) 農業機械の利用とその現状 ア 農業機械の種類と利用 イ 農業機械の発展と現状 2 原動機 (1) 内燃機関 ア 種類	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農作業の特徴と農業機械の役割について学習します。 ・ 我が国の農業機械化の課題について学習します。 ・ 農業生産の各部門における農業機械の利用とその現状について学習します。 ・ 内燃機関の種類について学習します。
2 学期	イ 作動原理 ウ 構造 エ 取扱いと整備 オ 4サイクルディーゼルエンジン カ そのほかのエンジン	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内燃機関の作動原理及び構造並びに整備方法について学習し、基本的な知識と技術を身に付けます。 ・ ガソリンエンジンとディーゼルエンジンの違いについて学習します。
3 学期	3 農業機械と安全 (1) 農業機械の整備と保守 ア 農業機械の整備 (2) 農作業による事故と健康障害	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業機械の分解・整備に必要な基本的な知識と技術を学習し、機械の維持管理を図る実践力を身に付けます。 ・ 安全管理について学習します。

定期考査	中間考査、期末考査（計5回）			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	意欲的に課題に取り組む姿勢が身に付いている。	各分野の事象を身近な事象としてとらえ、考察に活用している。	各分野の図表からの確にその原理について表現できる。	各分野の原理・用語を理解し、基礎的な知識を身に付けている。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の出席状況 ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 課題提出

農 業

科 目 名	単 位 数	学 年	学 科
農業情報処理	2 単位	1 年	農業機械科

教科書	農業情報処理（農文協）	副教材	自作プリント
-----	-------------	-----	--------

科目の目標	1 社会における情報化の進展と情報の役割や意義について理解します。 2 情報機器に関する知識・技術についてコンピュータ演習を通じて学びます。
-------	---

学期	学習項目	学習内容・学習のねらい・学習のポイント
第 1 学 期	1 私たちの生活と情報 (1) 現代社会と情報活用 (2) 情報・情報機器の活用 (3) 高度情報通信社会の問題点 2 情報・コンピュータ活用の基礎 (1) コンピュータの仕組みと基本構造 (2) ソフトウェアの機能と種類 (3) マルチメディア (4) パーソナルコンピュータの基本操作 3 ワードプロセッサの活用 (1) ワードプロセッサの基本操作 (2) 文字入力・かな漢字変換	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現代社会における情報活用の役割と問題点・危険性について学習します。 ・ コンピュータの基本的な仕組みを学習します。 ・ ソフトウェアの種類とその役割について学習します。 ・ マルチメディアとは何か学習します。 ・ 起動・終了操作、マウス操作など基本的な操作方法について理解します。 ・ ホームポジションを理解し、タイピング練習や文書の入力、かな漢字変換の方法を学習します。
	(3) 文章の編集 (4) 体裁を整える編集 (5) ビジネス文書作成演習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 挿入・削除・コピー・移動等の文章編集方法を学習します。 ・ 罫線・書式等体裁を整える編集方法を学習します。 ・ これまで学習した文書作成技術を活用し、ビジネス文書を適切に作成する力を身に付けます。
	4 表計算ソフトウェアの活用 (1) 表計算ソフトウェアの機能と特徴 (2) 表計算ソフトウェアの基本操作 (3) いろいろな関数の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ エクセルの機能・特徴について学習します。 ・ データを基に作表する方法を学習します。 ・ 関数を用いてデータを分析する方法を学習します。

定期考査	中間考査、期末考査（計5回）			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	農業各分野における課題解決においてコンピュータを効果的に活用しようとする態度を身に付けている。	多様なデータの価値を適性に判断、処理し、状況に応じて活用できる能力を身に付けている。	パソコンのハード、ソフトウェアの操作方法を身に付け、データ処理を的確に行う技能が身に付けている。	農業、情報化、ハード、ソフトウェア、情報システム、モラルなどを理解している。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の出席状況 ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 課題提出

農 業

科 目 名	単 位 数	学 年	学 科
生物活用	2 単位	2 年	農業機械科

教科書	副教材	なし	なし
生物活用（農文協）			

科 目 の 目 標	1 園芸作物の活用に必要な、知識と技術を学習します。 2 園芸作物の特性やそれらを活用したセラピーの特質を学習します。 3 園芸作物を用いて生活の向上や、健康の改善を図る能力と態度を身に付けます。
------------------	--

学期	学習項目	学習内容・学習のねらい・学習のポイント
第1学期	1 園芸の活用と効果 (1) 暮らしと園芸 (2) 園芸の効果 (3) 園芸の効果を生かす場面 2 草花の栽培と活用 (1) 私たちの暮らしと草花の活用 (2) 草花の特性と活用のポイント (3) 花壇の活用と管理	<ul style="list-style-type: none"> ・生物活用の授業を進めるに当たって、園芸作物の活用が果たしている社会的な役割を理解し、生物の活用に興味と関心を持てるよう学習します。 ・草花な効果的な活用方法を学習します。 ・草花の種類・特性を理解し、花壇設計を学習します。 ・園芸活動に必要な知識と技術を身に付けます。
第2学期	3 フラワーデザイン (1) フラワーデザインとその活用 (2) アレンジメントの基礎とバリエーション (3) フラワーアレンジメントの実際 (4) ブーケとコサージュとその作り方 (5) リースとその作り方 (6) ドライフラワーとその利用 (7) 押し花とその利用	<ul style="list-style-type: none"> ・フラワーデザインの分野を理解するとともに、体験を通してアレンジの基礎を学習します。 ・フラワーデザインの種類と特性を理解し園芸活動に必要な知識と技術を身に付けます。 ・アレンジメントの方法を理解します。 ・コサージュを作成しフラワーデザインの知識と技術を学習します。 ・ドライフラワーや押し花を作成し、フラワーデザインの知識や技術を身に付けます。
第3学期	4 室内園芸装飾 (1) 室内園芸装飾の活用効果と要点 (2) 室内環境条件と植物の選び方 (3) インドアガーデンのデザイン・設計と製作・管理	<ul style="list-style-type: none"> ・室内装飾の活用効果と活用の要点について学習します。 ・室内環境や植物の選び方について学習します。 ・インドアガーデンのデザイン・設計と製作・管理について学習します。

定期考査	中間考査、期末考査（計5回）			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	草花園芸を活用した交流活動に意欲的に取り組み、生活の質の改善を図る態度を身に付けている。	草花を活用した交流活動を多面的に考察し、生活の質の改善を図る能力を身に付けている。	交流活動や園芸セラピーの活用を身に付け、適切に準備をし、的確にプログラムを表現する。	交流活動や園芸セラピー等の知識を身に付け、草花の特性やセラピーの特質を理解している。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の出席状況 ・授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・課題提出

農 業

科目名	単位数	学 年	学 科
総合実習	3 単位	2 年	農業機械科

教科書	なし	副教材	なし
-----	----	-----	----

科目の目標	1 農業の各分野に関する体験的な学習を通して、総合的な技術を習得します。 2 農業経営と管理についての理解を深めるとともに、管理能力や企画力など農業の各分野の改善を図る実践的な能力と態度を育てます。
-------	--

実習の分野	選択学習 農業機械 機械整備 園芸 機械工作
-------	------------------------------------

- ・ 1年次に学習した、基礎・基本を元に、上記4部門を選択学習します。
- ・ 選択学習は、生徒の希望により、体系化・総合化し、上記の4部門から生徒の希望を取り、各部門の専攻学習をします。

選択事例	1 バックホー、トラクタの運転実習、センチピードグラスの研究 2 4サイクルガソリンエンジンの分解・組立実習 3 土を使わない野菜作りの研究 4 焼き印の製作、プレートの製作等
------	---

	専門技術総合実習	経営管理総合実習
学習内容	農業の各分野の総合的な実習を通して、経営と管理における技術の役割と各技術の相互関係を体験的に理解させ、経営や管理の改善を図る実践的な能力や態度を学習します。	施設管理、情報管理、労働管理など経営管理に関する技術を習得します。 管理能力、企画力、コミュニケーション能力など実践的な能力を身に付けます。

	学校農業クラブ活動	
学習内容	農業の各分野の学習を基に、学校農業クラブ活動における自主的な研究活動を通して、技術及び経営と管理を体験的に理解し、農業の各分野の改善を図る実践的な能力と態度を学習します。	左に記した農業各分野の改善に関するプロジェクトに発展させ主体的に取り組みます。

定期考査	1 学期の期末考査時に農業鑑定競技形式のテストを行います。
評価方法	・ 態度、技能、記録、見学等の報告、農業クラブ、出席状況による総合的な評価とします。 1 学期 態度、技能、記録、農ク、出席 2 学期 態度、技能、記録、農ク、出席 3 学期 態度、技能、記録、見学等の報告、出席

農 業

科目名	単位数	学 年	学 科
草花	3 単位	2 年	農業機械科

教科書	草花（実教出版）	副教材	なし
-----	----------	-----	----

科目の目標	1 草花の栽培と経営に必要な知識と技術を学習します。 2 草花の特性や栽培に適した環境を学習します。
--------------	---

学期	学習項目	学習内容・学習のねらい・学習のポイント
第1学期	1 草花の生産と消費の動向 (1) 草花園芸の特徴 (2) 草花生産と消費の動向 2 生活と草花の利用 (1) 生活と園芸の利用 3 花壇用草花の生産 (1) 花壇用草花生産の特色	<ul style="list-style-type: none"> ・ 草花の生産と経営について学習します。 ・ 草花の種類や生産形態について学習します。 ・ 草花生産の動向について学習します。 ・ 消費・流通のしくみについて学習します。 ・ 流通の国際化について学習します ・ 花壇用草花の特性について学習します。
第2学期	(2) 花壇用草花の栽培 4 鉢もの生産 (1) 鉢もの生産の特色 (2) 鉢もの生産の商品化技術 (3) 鉢花	<ul style="list-style-type: none"> ・ 花壇用草花の生産の動向と今後の課題について学習します。 ・ 鉢ものの経営的特色・栽培管理について学習します。 ・ 鉢ものの種類、用土、肥料について学習します。 ・ 商品化技術について学習します。 ・ 鉢花の種類と経営上の特性について学習します。
第3学期	5 草花経営の改善 (1) 生産と流通の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・ 草花の生産の課題及び流通について学習します。

定期考査	中間考査、期末考査（計5回）			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	花きの品質と品質保持、苗物、鉢物生産などに興味、関心を持ち、理解しようとする実践的な態度を身に付けている。	高品質の花き生産のために必要な栽培技術を論理的に考え、総合的に考察し、判断することができる。	品種ごとの特性やその栽培方法を理解し、実際に高品質の花き生産を實踐できる技能を身に付けている。	実験、実習を通して、花きの種類に応じた栽培方法の基本的概念を理解し、正しい知識を身に付けている。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の出席状況 ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 課題提出

農業

科 目 名	単 位 数	学 年	学 科
農業機械	2 単位	2 年	農業機械科

教科書	農業機械（実教出版）	副教材	なし
-----	------------	-----	----

科目の目標	農業機械の取扱いと維持管理に必要な知識と技術を習得させ、農業機械の構造と作業上の特性を理解させるとともに、農業機械の効率的な利用を図る能力と態度を育てる。
--------------	---

学期	学 習 項 目	学 習 内 容 ・ 学 習 の ね ら い ・ 学 習 の ポ イ ン ト
1 学 期	1 トラクタ (1) 乗用トラクタ (2) 歩行用トラクタ 2 作業機 (1) 耕うん・整地用機械 (2) 育成・管理用機械 (3) 稲作用収穫・調製用機械	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乗用トラクタや歩行用トラクタの運転操作とそれに必要な構造について学習します。 ・ 耕うん・整地用機械、管理作業用機械、稲作用収穫・調製用機械について学習します。
2 学 期	(4) 畑作用収穫・調製用機械 (5) 飼料作用収穫・調製用機械 (6) 運搬用機械 (7) 環境調節用機械 3 農業機械と安全 (1) 農業機械の整備と保守 (2) 農作業による事故と健康障害 (3) 安全に関する法規	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収穫・調製用機械、運搬作業用機械、環境調節用機械・装置などについて学習します。 ・ 農業機械の分解・整備に必要な知識と技術を学習し、機械の維持管理を図る実践力を身に付けます。 ・ 安全管理について学習します。
3 学 期	4 農業生産と農業機械の利用 (1) 農業機械の効率的利用 (2) 農業機械化体系の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業機械の利用に関する地域の具体的な事例を通して、作業能率、作業負担面積、利用経費及び機械の利用効率について学習します。

定期考査	中間考査、期末考査（計5回）			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	意欲的に課題に取り組む姿勢が身に付いている。	各分野の事象を身近な事象としてとらえ、考察に活用している。	各分野の図表からの確にその原理について表現できる。	各分野の原理・用語を理解し、基礎的な知識を身に付けている。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の出席状況 ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 課題提出

農 業

科 目 名	単 位 数	学 年	学 科
農業情報処理	2 単位	2 年	農業機械科

教科書	農業情報処理（農文協）	副教材	なし
-----	-------------	-----	----

科目の目標	<p>1 1年次に学習した内容を発展させ、プロジェクト学習などに活用できる情報処理能力を身に付けます。</p> <p>2 コンピュータや情報通信ネットワークなどを利用し、情報の最適な処理能力を身に付けます。</p>
-------	---

学期	学習項目	学習内容・学習のねらい・学習のポイント
第1学期	<p>1 表計算ソフトウェアの活用</p> <p>(1) いろいろな関数の活用</p> <p>(2) グラフの作成</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1年次に学習した内容を復習するとともに、他の関数について学習します。 データを基に見やすく分かりやすいグラフの作成方法を身に付けます。
第2学期	<p>2 情報統合とプレゼンテーション</p> <p>(1) プレゼンテーションソフトウェアについて</p> <p>(2) 基本的な使い方</p> <p>(3) 図表の作成</p> <p>(4) アニメーションの設定</p> <p>(5) 画像の挿入・編集</p> <p>(6) プレゼンテーションの作成</p>	<ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーションソフトウェアの役割や利用方法を学習します。 パワーポイントの基本的な使い方として、分かりやすい文字の大きさや図表の作成、アニメーションの設定、画像の挿入・編集を演習から学習します。 学習した内容を総合的に活用し、オリジナルのプレゼンテーションを作成します。
第3学期	<p>3 インターネットのしくみと利用</p> <p>(1) インターネットのしくみ</p> <p>(2) 農業におけるインターネットの利用</p> <p>(3) コンピュータネットワークの活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> インターネットのしくみを理解し、その活用方法を学習します。 ホームページ閲覧方法やネチケットについて学習します。

定期考査	中間考査、期末考査（計5回）			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	農業各分野における課題解決においてコンピュータを効果的に活用しようとする態度を身に付けている。	多様なデータの価値を適性に判断、処理し、状況に応じて活用できる能力を身に付けている。	パソコンのハード、ソフトウェアの操作方法を身に付け、データ処理を的確に行う技能が身に付けている。	農業、情報化、ハード、ソフトウェア、情報システム、モラルなどを理解している。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 授業の出席状況 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 課題提出

農 業

科 目 名	単 位 数	学 年	学 科
課題研究	2 単位	3 年	農業機械科

教 科 書	な し	副 教 材	な し
-------	-----	-------	-----

科目の目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 農業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図ります。 2 問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てます。
-------	--

学 習 内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1 調査、研究、実験 2 作品製作 3 産業現場等における実習 4 職業資格の取得 5 学校農業クラブ活動
---------	---

選 択 事 例	<ol style="list-style-type: none"> 1 牛鬼製作 2 土壌消毒機の製作研究 3 ミミズを用いた紙ゴミリサイクルの研究 4 軽自動車の分解・組立実習
---------	--

上記の中から自己の興味・関心、進路希望に応じて、個人又はグループで適切な課題を設定し、学習します。
課題研究の成果について発表する機会を設け、学習します。

学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・課題を解決する学習を通して、農業の各科目で学習した専門的な個々の知識と技術に関連付けて、その深化、総合化を図ることができます。 ・農業の各分野及びその学習に必要な問題解決の能力、自発的、創造的な学習態度及び自己教育力などを育成することができます。
--------	---

学習のポイント 及び アドバイス	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の主体は生徒です。 ・課題を設定し、自ら計画し、実施、検証します。
------------------------	---

定期考査	実施せず
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・計画、学習に対する取組、成果の3部門から総合的に評価します。 ・年間計画表、自己評価表、授業出席状況、実施記録簿、授業態度、資格、作品、発表会、資料ファイル <ol style="list-style-type: none"> 1 学期 計画、学習に対する取組 2 学期 学習に対する取組、成果 3 学期 学習に対する取組、成果

農 業

科 目 名	単 位 数	学 年	学 科
生物活用	2 単位	3 年	農業機械科

教科書	生物活用（農文協）	副教材	なし
-----	-----------	-----	----

科 目 の 目 標	1 園芸作物の活用に必要な、知識と技術を学習します。 2 園芸作物の特性やそれらを活用したセラピーの特質を学習します。 3 園芸作物を用いて生活の向上や、健康の改善を図る能力と態度を身に付けます。
-----------	--

学期	学習項目	学習内容・学習のねらい・学習のポイント
第1学期	1 野菜・ハーブの栽培と活用 (1) 私たちの暮らしと野菜の活用 (2) 野菜の栽培計画と管理 (3) 容器栽培 (4) ベジタブルガーデン (5) 野菜の貯蔵・加工と活用 (6) ハーブの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 野菜の栄養と機能を理解し、野菜の活用方法や栽培について学習します。 ・ 簡単な容器を使い、家庭菜園ができるような野菜づくりについて学習します。 ・ 野菜の加工方法や貯蔵方法について学習します。 ・ ハーブの活用について学習します。
第2学期	2 園芸療法 (1) 園芸療法とその特徴 ア 園芸療法とは イ 園芸療法の特徴 ウ 園芸療法の歴史 エ 園芸療法の現状 (2) 園芸療法の実施上の基本 ア 環境の調査 イ システムづくり ウ 活動の目標設定 エ プログラムの設計	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園芸療法の意義とその活動方法について学習します。 ・ 園芸療法とその特徴や歴史について学習します。 ・ 園芸の現状について学習します。 ・ 園芸療法の基本について学習します。 ・ 環境調査やシステムづくりについて学習します。 ・ 活動の目標やプログラムの設計について学習します。
第3学期	3 交流活動プログラムの作り方 (1) 交流活動の広がりとはプログラム作成の基本 (2) 交流活動プログラムの事例と作製のポイント (3) ボランティア活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交流活動プログラムの作り方を学習します。 ・ 各種の交流活動に積極的に参加します。 ・ ボランティア活動の特徴と心構えについて学習します。

定期 考 査	中間 考 査、 期 末 考 査（計5回）			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	評価の観点	野菜園芸を活用した交流活動に意欲的に取り組み、生活の質の改善を図る態度を身に付けている。	野菜を活用した交流活動を多面的に考察し、生活の質の改善を図る能力を身に付けている。	交流活動や園芸セラピーの活用を身に付け、適切に準備をし、的確にプログラムを表現する。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の出席状況 ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 課題提出

農 業

科目名	単位数	学 年	学 科
草花	2 単位	3 年	農業機械科

教科書	副教材
草花（実教出版）	なし

科目の目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 草花の栽培と経営に必要な知識と技術を学習します。 2 草花の特性や栽培に適した環境を学習します。 3 草花の品質と生産の向上を図る能力と態度を身に付けます。
--------------	--

学期	学習項目	学習内容・学習のねらい・学習のポイント
第1学期	1 草花の特徴と栽培技術 (1) 草花の生産と環境要因 (2) 草花の生産と栽培技術 (3) 生産施設と栽培環境の調整	<ul style="list-style-type: none"> ・ 草花の一生 ・ 栄養生長と生殖生長の環境要因について学習します。 ・ 開花調整による方法について学習します。 ・ 草花の生育と水、土、肥料について学習します。 ・ 生産施設と構造、複合環境制御について学習します。
第2学期	2 繁殖と育種 (1) 草花の繁殖 (2) 草花の育種 3 鉢もの生産 (1) 洋ラン (2) ラン科植物の特性	<ul style="list-style-type: none"> ・ どのような繁殖方法があるか学習します。 ・ 種子繁殖について学習します。 ・ 栄養繁殖について学習します。 ・ 育種の目的とバイオテクノロジーの利用による方法を学習します。 ・ ラン科植物と特性について学習します。
第3学期	(3) シンビジウム (4) ファレノプシス (5) カトレア	<ul style="list-style-type: none"> ・ シンビジウムの特徴・特性・栽培管理について学習します。 ・ ファレノプシスの特徴・特性・栽培管理について学習します。 ・ カトレアの特徴・特性・栽培管理について学習します。

定期考査	中間考査、期末考査（計5回）			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	花きの品質と品質保持、苗物、鉢物生産などに興味、関心を持ち、理解しようとする実践的な態度を身に付けている。	高品質の花き生産のために必要な栽培技術を論理的に考え、総合的に考察し、判断することができる。	品種ごとの特性やその栽培方法を理解し、実際に高品質の花き生産を実践できる技能を身に付けている。	実験、実習を通して、花きの種類に応じた栽培方法の基本的概念を理解し、正しい知識を身に付けている。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の出席状況 ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 課題提出

農業

科 目 名	単 位 数	学 年	学 科
野菜	2 単位	3 年	農業機械科

教科書	野菜（実教出版）	副教材	なし
-----	----------	-----	----

科目の目標	野菜の栽培と経営に必要な知識と技術を習得し、野菜の特性や栽培に適した環境を理解させるとともに、品質と生産性の向上を図る能力と態度を身に付けます。
--------------	--

学期	学 習 項 目	学 習 の ね ら い
1 学 期	1 野菜生産の役割と動向 (1) 野菜とは (2) 野菜の生産と消費 2 果実を利用する野菜の栽培 (1) キュウリ (2) メロン (3) スイカ (4) トマト	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食生活や野菜の作付面積の推移などの具体的な事例を通して、野菜の生産と利用などを学習します ・ 果実を利用する野菜の栽培特性について、実習を中心に学習します。
2 学 期	3 野菜の生育特性と栽培環境の調節技術 (1) 野菜の生育と生理 (2) 野菜の栽培環境と生育調節 (3) 人工環境における栽培技術 4 葉や茎を利用する野菜の栽培 (1) キャベツ (2) ハクサイ (3) ブロccoli	<ul style="list-style-type: none"> ・ 野菜の栽培計画、栽培管理、栽培評価に関する基本的な知識と技術を身に付けます。 ・ 葉や茎を利用する野菜の栽培特性について実習を中心に学習します。 ・ その他の野菜の栽培特性を学習します。
3 学 期	5 その他の野菜の栽培特性 6 野菜の流通と経営改善	<ul style="list-style-type: none"> ・ 野菜の生産費と流通の規格、出荷、貯蔵、価格情報など販売方法について学習します。

定期考査	中間考査、期末考査（計5回）			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	栽培の仕組みや役割などに関心を持ち、その課題を科学的に解決する実践的な態度を身に付けている。	栽培管理等の改善や品質と生産性の向上を図る能力を身に付けている。	栽培計画・管理・評価等を身に付け、栽培や経営の状況を的確に表現する。	生育と環境の調整及び栽培計画・管理等を身に付け、経営的特性と栽培技術の仕組みを理解している。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の出席状況 ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 授業の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ 課題提出

